

(別表)

京都府緩和ケア研修会（集合研修）標準プログラム  
（新開催指针对応）

時間	研修項目
45分以上	e-learning で学習した内容の復習及び質問等（①）
180分以上	グループ演習
	全人的苦痛に対する緩和ケア（チームアプローチによる観点を含む。）（②ア） がん患者等の療養場所の選択、地域における連携、在宅における緩和ケアの実際（②イ）
90分以上	ロールプレイングによる演習
	がん等の緩和ケアにおけるコミュニケーション（患者への悪い知らせの伝え方、がん等と診断された時から行われる当該患者の治療全体の見通しについての説明や患者の意思決定支援を含む。）（③ア）
15分以上	がん体験者やケア提供者等からの講演、又は集合研修の実施主体や実施主体と連携する施設等において取り組まれているがん患者等への支援（④）

注1) 研修の順序については問わないが、2日以内に実施し、研修が効果的に行われるように配慮すること。

注2) グループ演習は4名以上10名以下、ロールプレイングによる演習は2名以上4名以下のグループに分かれ、討議及び発表が重視されるようにすること。

また、グループ演習は1グループあたり1名以上、ロールプレイングによる演習は2グループあたり1名以上の集合研修協力者がそのグループを担当すること。